

ブッシュ大統領に憲法違反の約束

イラク派兵反対

1万人ものイラク国民を犠牲にした米軍の占領支援でなく、国連中心の復興支援、イラク国民への人道支援こそすべきです

5500億円も負担へ

小泉首相は、ブッシュ大統領来日にあわせて、自衛隊の年内派兵と5500億円規模（4年間、初年度は1650億円）の占領費用の負担を決めました。感謝したのは、イラク国民でも、国連でもなく、アメリカでした。

政府の中小企業対策費はわずか年間1720億円です。アメリカにいわれると、すぐに巨額の負担をするなんて、本当に独立国なのでしょうか。



各国政府は軍隊派兵を拒否

イラク問題で新しい国連決議(1511)が、採択されました。イラク国民にできるだけ早期に主権を返還するように求めています。「正しい方向への一歩」(仏、独、ロ共同声明)として採択されたものです。しかし、国連の役割やイラク国民への主権移行の速度に大きな問題があると指摘されています。仏、独、ロシアは「軍事的な関与も、さらなる財政的貢献もおこなう状況はつられていない」として軍隊も、カネも出しません。アメリカいいなりの日本は異常です。

アメリカいいなりの根っこ = 安保条約をなくしましょう

小泉首相が、アメリカいいなりに、人も、カネも出す根っこには、日米同盟=安保条約があります。安保条約をなくし、アメリカとも対等な友好条約を結んで、平和と繁栄の世界をつくりましょう

小泉総理大臣殿。あなたがいう大量破壊兵器もありませんでした。アメリカいいなりに、無法な戦争を支持し、多くのイラクの人が犠牲になったことに胸が痛まないのでしょうか。(横浜市・主婦)